



新生

おおばこ通信

～第22号～
2012.10月



安居楽業

㈱大庭工務店 TEL0120-839-008 FAX06-6472-5667

この通信紙は私となんらかしらのご縁があった方にお送りしている通信紙です

1年半後の被災地

おおばこむてんより大切なあなた様へお届けします。

みなさん こんにちは。社長の大庭健二です。

先月の9月22日に44才の誕生日を迎えることができました。

当日は大感謝祭を開催していたこともあり

たくさんの方からお祝いの言葉やプレゼントをいただき

本当にありがとうございました。

今までの人生で最高に嬉しい誕生日でした。

一つ、歳を取るのはイヤだけど

あんなに嬉しい思いができるのなら、次の誕生日が待ち遠しいな。

では、今月の10月号もよろしくお祈りします。

昨年の3月11日の東北大震災から一年半が経ちTV等の報道も少なくなりました。

今の被災地はどうなっているのだろうか？

家を建てる側の人間として、もっと強い家を建てるヒントや

自分の中の考えがどう変わるのかを知りたくて

先月、初めて東北の被災地を見てきました。

地震が起きて自分に何ができるのかを真剣に考え、行動しようと思っはみたものの

被災地までの交通、現地での食事、留守中の家族、仕事のこと等

できない理由を並べて、結局毎月わずかな義援金を送ることしかできませんでした。

そんな後ろめたい気持ちもあり、とにかく現地に行ってみたくて思っていました。

現地では、山形県の知り合いの工務店さんが一日、案内してくれました。

復興が進んでいる気がしていましたが、

ほんの一部だけで、ほとんどガレキの撤去だけで

まだまだ、なにもない・・・という状況でした。

特に津波で壊滅的に流された地域では

町が全てなくなってしまい

一年半も経つと雑草が高く生え

とても広い原っぱのようでした。

話しを聞くと道路の両脇には商店街が立ち並び

たくさんの家が建っていたそうです。

元の街に戻るには、まだまだ長い年月がかかりそうです。

本当に地震の力、津波の力、自然の力には人間の力なんて無力です。

正直、被災地を見てこんな手助けをしていきたい、なんて言葉は見つかりません。

生かされている間にできること。

自身の幸せ、近くにいる人の幸せ、遠くにいる人の幸せ・・・

とにかく、近くにいる人を幸せにすることから、やってみます。

それと、止まってしまった義援金をもう一度、始めます。

大庭健二



建築的暮らしのセンスアップインテリア

長田 美保子

大好きな建築インテリアにまつわる、ちょっとしたお話をお伝えしていきます

今回は、「使い勝手重視のチェスト」です。

今まで我が家は洗濯物を和室でたたみ、たたんだら和室に置いておき、各自が自分の部屋のたんすに片付けるという流れでしたが、たたんですぐにその場で収納したい！と思い、よくよく考えて久しぶりに収納家具を新たに投入することにしました。

条件は、たっぷり収納できることと、引き出しやすいことです。今回家事室（和室）に置くのでデザイン、材質はその次です。

たっぷり収納するために幅の大きい物を選ぶのは簡単ですが、奥行きと高さにこだわりました。収納量でいくとプラスチック製の収納ケースがサイズは豊富ですが、たくさん入れると重くなり引き出しにくくなります。（ささいなことなんですが・・・）でも、すごく引き出すのが軽いチェストがありました。知人の勧めで、洗面室の収納として使っているプラスチック製のチェストが、すごく軽いのを思い出しました。指1本で引き出せます。（衣類を入れても2本かな♪）一般の木製のチェストの奥行きは、ほとんど40センチか45センチの設定です。ですがこのチェストはなんと50センチの設定があったのです。しかもクチェストタイプなので、高さも160センチほどあり、壁面収納とまではいきませんが高さ方向の空間も有効利用できます。カウター上には大きい物を置くと便利なので、洗濯物干しハンガーを置きました。

「動線の短縮化」、極めていってお客様へのプラン提案に生かしていきます♪

☆☆ イベント報告 ☆☆

9月22日(祝)『大庭工務店 第4回大感謝祭』を開催しました♪

やっとクーラーに頼らずに過ごせる季節になってきましたね～♪
私は食欲が増して、一回りも二回りも大きくなる季節です…(^_^;)

さてさて、今月は22日に開催した大感謝祭の様子をお話したいと思います。

今回で4回目の大感謝祭！天気予報も晴れで雨の心配なし♪
スタッフも慣れてきたのか、前日の準備もスムーズに進みました。
準備は大変だけど、これも結構楽しいんですよ

感謝祭当日は協力業者さんもお手伝いにかけてくれ、
総勢20名、お揃いのはっぴを着て首にタオルを巻き、一気にお祭りムード一色に。

いつもなら10時になる前からお客様がいらっしゃるんですが、
今回は少しゆっくりめのスタートに。実は少し焦りましたが、
気が付けば、木工教室には入りきれないほどのお客様!!

ウッドシェルフづくりには、真剣に社長の説明を聞くお客様！
スーパーボール、わなげのコーナーには小さな手を一生懸命に伸ばすかわいいお客様。
どのパンにしようか、悩みながらパンを買うお客様。

大きなあみ戸を抱えてあみ戸張替えコーナーに行くお客様。

初の試みビンゴゲームでは、びっくりするほどのたくさんのお客様を見ることが出来ました。

どのお客様もみなさん、笑顔!笑顔!!笑顔!!!もちろん、スタッフも笑顔いっぱい!
社長の誕生日という事もあり、お客様からプレゼントをいただいた社長は
いつも以上に、目じりが下がり満面の笑顔!

このたくさんの笑顔に会えたのは、地元のお客様、いつも応援して下さるOB様、
そしていつも協力して下さる業者さん、みなさんのおかげだと
しみじみ感じる事ができる大感謝祭♪

そんな大感謝祭が私は大好きです!ありがとうございました～!

米谷美智でした

今回も最後までお読み頂きありがとうございます。

ホームページで第1号からのおおばこ通信をご覧いただけます。
ご希望の方にはバックナンバーも送付させていただきますので、お気軽にご連絡ください。

発行者プロフィール

氏名 ... 代表取締役 大庭健二(おおばけんじ)

住所 ... 〒555-0012

大阪市西淀川区御幣島4-2-14

生年月日... 昭和43年9月22日(さる年 おとめ座 A型)

趣味 ... ゴルフ・テニス

ホームページ...http://www.obakoumuten.co.jp



発行元

手づくり住宅専門会社

～想いと技であなたの夢をかなえます～

大阪市西淀川区御幣島4-2-14

株式会社 大庭工務店

TEL 0120-839-008 FAX 06-6472-5667

Eメール web@obakoumuten.co.jp

◎	◎	◎	1	3	1	◎	◎
新	リ	子	M	一	増		
業	フ	供	ゲ	級	改		
	ォ	(ッ	建	修		
	イ	男	ク	築	繕		
	ム)	士				

お客様紹介

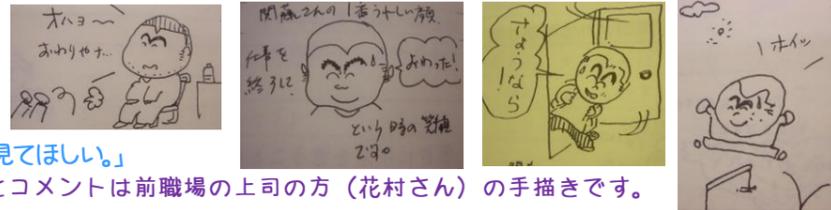


皆さん こんにちは、大庭工務店リフォームアドバイザー 江尻です。もう10月ですね 早いんですね。今年も、あと3か月、早め早めの準備で、秋～年末のたくさんの方の行事を、バタバタせずに、余裕かつ、楽しく過ごしたいものです(^;) 大掃除も今からちょっとずつ始めると年末が楽かも！窓そうじなどの、水を使う掃除も、今のうちの方が冷たすぎなくていいかも！ですね！

さて、今月のインタビューは、西淀川区御幣島にお住いの関藤（せきとう）様です。以前にキッチン、浴室工事、この夏に、グリーン屋根への葺替え工事をさせて頂きました。

関藤さんは、長女さん・長男さん・次男さんの3人のお子様を育てられた主婦の方です。先日、ダウン症の障がいを持つ長男さんとご家族の成長の様子と、職場の方々と交流が綴られた交換日記のようなエッセイ本、「ポポーの一步」を出版されました。私は、本を読んで、どうしても、関藤さんにインタビューしたいと思いました。というのは、私はテレビ番組等で、障がい者の方が、頑張っている姿を拝見して、「不自由でもこんなに頑張っている人がいる、自分もがんばろう」という気持ちと、「不自由でかわいそう」という気持ちが同時にありました。でも自分の考えは、何か、どこか、間違っている気がしていました。「かわいそう」という部分です。かわいそうなんて思って良いのかな・・・

関藤さんにお聞きました。江「障がい者の方のご家族の方からみて、私たちに出来ることは何ですか？」



関「がんばってるなあ と、温かい目で見てほしい。」

※イラストとコメントは前職場の上司の方（花村さん）の手書きです。

ごく平凡な暮らしをしていた関藤さんが、ある日、障がい児さんのお母さんになった時、決して、気丈なお母さんではなく、どうしようかなと悩み、涙々の日々だったそうです。でも、いろんな人と接し、「神様が授けて下さった子、ちゃんと育て、一緒に生きていこう」と覚悟を決めてから、日々、強いお母さんになっていかれました。

関「大変さも倍やけど、喜びも倍以上あった、なかなか出ない言葉も出たら嬉しいし、同じ年の子より何年も遅かった歩き始めも、何倍も嬉しかった。」



関藤さんは3人のお子さんを子育て中、ほとんど、おこらなかつたそうです。（全く0ではないですが）

関「3人が生きていてくれたらいい、とりあえず仲良く暮らしていきたくていい。ただひたすらそれだけやったんかも、そう思えたのも（長男さんの）おかげかもしれん。」



江「私なんて、子供に、宿題しなさい！早く寝なさい！早く起きなさい！早く！早く！ばかりですが・・・」

関「あまりおこらなほうがいいと思うよ。」

勉強しなさい！とおこられたことの無い次男さんは、のびのび育ち、高校でいい先生と巡り会ったことをきっかけに、数学が好きになり、今は経理の仕事で活躍されています。長女さんは、関藤さんの強い味方、心の優しい素敵なお姉ちゃんです。ご主人様は、どっしりと構えているタイプで、関藤さん（か弱かった ※注：昔(笑)）とは、正反対の性格で、ちょうど良かったそうです。

関「何も心配せんでいい。その子を理解して大事にしていればいい。」

すべての子育てに共通する大切なキーワードだと思いました。

お話を聞いていくうちに、やはり、かわいそうという考え方は間違っていたことがわかってきました。

特別なことじゃない、どっちもえらくもないし、悪くもない。みんな一緒だと思いました。

ハンディキャップはボクシングの階級のようなものかも・・・

それぞれの場所で頑張って、困難と戦って、生きていかなければ！

ちなみに関藤さんの長男さんは、お掃除のプロ！時間厳守も神フザ級です。

私も一主婦として負けてはいられません！

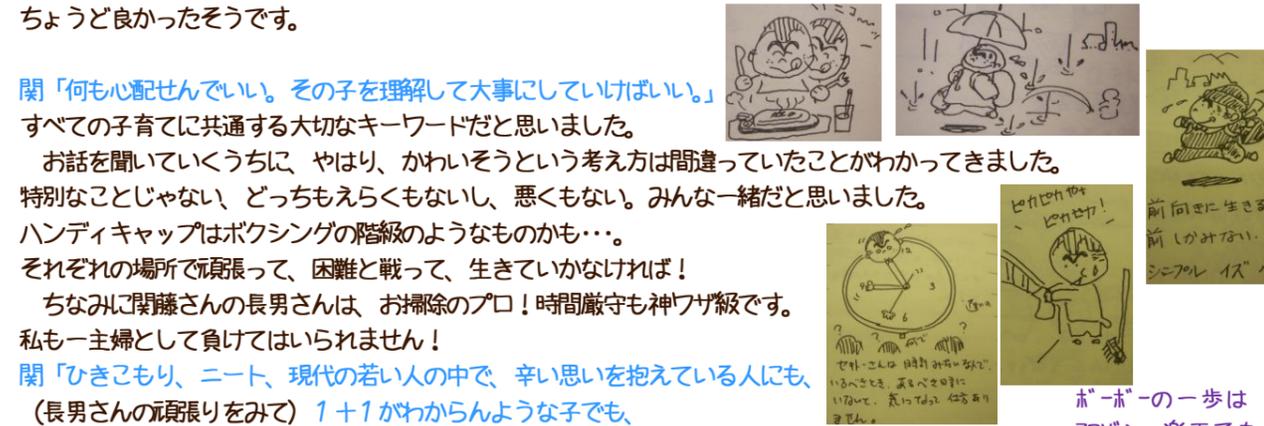
関「ひきこもり、ニート、現代の若い人の中で、辛い思いを抱えている人にも、

（長男さんの頑張りをみて）1+1がわからんような子でも、

頑張っている姿をみて、勇気を出してもらえれば嬉しい。仕事も、選ばなかったら、何だってある。」

関「だれだって、人生何かあるかわからない。運命として受け入れ、心養う。与えられるものも大きい。」

関藤さんに教えてもらったこの言葉を忘れずに、これからの人生も、弱気にならず、がんばっていきたいです！！



ポポーの一步は、アマゾン、楽天でもお取り扱いされています。



今月のハッピーニュース

日常の中でハッピーな事を見つけると、気持ちも身体もとっても健康！になれる気がします。大きな幸せと小さな幸せとハッピーな出来事があった事をお伝えします(^_^)

先日、以前お仕事をさせていただいたお客様よりご相談がありました。「訪問販売でエコキュートと太陽光発電で電気代が安くなるとの事、シュミレーションをその場でして、契約をするような感じで怖くなった」

と・・・お話をよく聞くと

光熱費の事も考えて、エコキュートも考えておられたそうなんです、あまりの早さに怖くなったとのことでした。

そんなご相談が何件か続きました。

「わからないから、教えてほしい・・・」とか「どうしたらいいやろう・・・」など

不安に思われたその時、私に、当社に聞いてみよう

連絡くださったのはとても嬉しかったです。

頼りにしてくださってるのかな (*_*)・・・と

どんな事でも、そのご相談にお答えできるように調べて、当社ができる事、私にできる事を工事が必要かどうか含めて、ゆっくりご相談させて頂き、

安心してもらえるようにしていきたいと思ひます。

その為にはもっともっと勉強して成長していきます。

ご相談して頂ける事が、私達の勉強になります。

そしてとっても嬉しい事です。



大庭 博美



現場レポート



みなさん、こんにちは。現場監督の戸田です。

お昼間は、まだまだ、暑いですが・・・朝晩は、とても過ごしやすい気候になってきましたね。秋が近くまできているのかも・・・

今月の現場レポートは、池田市S様邸新築工事です。



先月号で棟上げの様子をお伝えしましたが、もう中盤に入ってきました。

家が完成するまでに、いくつかの検査がありそのひとつの気密検査を加ズアッパしてみたいと思います。S様邸で、9月中旬ごろに行った検査でC値0.68C㎡/㎡と、いい数値が出ました。C値とは、隙間相当面積といい住宅の気密性能を表します。床面積1㎡当たりにつきどのくらいの隙間があるかということで、数値が小さい程隙間の少ない性能の良い家となります。

ちなみに『次世代エネルギー基準』のC値は、5C㎡/㎡以下となっています。

なぜ隙間が少ないと性能が良いかと申しますと、今は建築基準法で家中の空気が2時間に1回入れ替わる様に換気扇をつける様に義務づけられています。隙間が多いと換気扇の近くから外の空気が入ってきて、遠くの部屋の空気が動かずに、よどんでしまい結露を起しカビやダニが発生することがあります。

カビの胞子やダニのフンが空気中に舞い上がり人が吸ってしまうことで、健康被害にも繋がってしまうのです。だから、隙間の少ない家を建てて空気の入口と出口をきちんと計画することで、家中の空気がよどみなく換気されてきれいな空気の中で暮らすことが出来るのです。

これからも、職人さんと力を合わせ性能の良い家を造っていきます。

大庭工務店 戸田 仁

